

令和 5 年度 碧南市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

ア 業務状況

碧南市民病院は開院 35 周年を迎え、この間、地域の二次救急医療機関として、また市民の生命と健康を守る地域の中核的な病院として役割を果たすべく尽力してまいりました。

「コロナ禍」という言葉も定着し、ウィズコロナからアフターコロナへとライフスタイルも変化しましたが、当院では引き続きワクチン接種の促進に努め、今年度は延べ 960 回の接種を行いました。新型コロナウイルス感染症のみならず、引き続き、感染症対策の徹底や医療提供体制の整備に努めてまいります。

3 年に渡り行った入院病棟の改修工事も 7 月に完了し、急性期機能の充実を目的とした感染者用病床や HCU（高度治療室）の整備、入院患者の療養環境の改善を目的とした病棟の内装の更新、照明の LED 化、病床数に適した共用トイレの配置及び全トイレの洋式化等の整備により利用者の利便性の向上を図りました。

また、入院病棟改修工事の完了に併せ、一部診療科の医師不足や新型コロナウイルス感染症の拡大による経営状況の悪化を改善すべく新たな当院の経営強化プランを策定し 8 月よりスタートを切りました。本年度から令和 9 年度までの 5 年を期間とし、公立病院の果たすべき役割を踏まえた「救急・感染症・災害医療提供体制の確保」や経営改善へ向けた「持続可能な経営管理体制の整備」等の 7 つの重点課題を定め、着実に取り組んでまいります。今回の病棟改修では、HCU（高度治療室）の整備や今後の病床利用率、人員配置等を考慮した病棟の編成及び病床数の見直し、適正な看護師の再配置などの一部の具体的な取組を盛り込み実施いたしました。

その他、医師の確保対策としましては、近隣医大の医局訪問を継続して行っており、今年度より精神科の医師が 1 人増員となりました。この結果、年度末現在の医師数は前年度末より 1 人増の 48 人となりました。今後も更なる診療体制の強化を図ってまいります。

経営状況につきましては、医業収益では、病棟改修工事完了に伴う入院患者数の増により、前年度対比 408, 754 千円余の大幅な増となりました。一方で、入院患者一人当たりの診療単価は前年度対比 547 円減の 54, 099 円、外来患者

一人当たりの診療単価は前年度対比 6 2 5 円減の 1 3, 9 3 4 円となりました。また、医業外収益は主に新型コロナウイルス感染症関連の補助金の規模縮小により、3 5 6, 8 2 6 千円余の大幅な減となりました。

医業費用では主に人事院勧告に伴う給与費や物価高騰の影響による材料費の増により、前年度対比 7 6, 7 2 3 千円余の増となりました。

結果として、令和 5 年度は 6 9 5, 4 2 6 千円余の純損失となり、前年度対比 1 9, 3 1 6 千円余の改善となりました。

イ 患者数

入院患者（退院含む。）は、6 6, 9 1 4 人（1 日平均 1 8 2. 8 人）で、前年度対比 7, 3 0 4 人の増、また、外来患者数（時間外含む。）は、1 3 9, 6 2 5 人（1 日平均 5 7 4. 6 人）で、前年度対比 8 1 1 人の減となりました。

ウ 収益的収支

病院事業収益は 7, 4 0 5, 0 1 1 千円余、病院事業費用は 8, 1 0 0, 4 3 8 千円余で、当期純損失は 6 9 5, 4 2 6 千円余となりました。

エ 資本的収支

資本的収入は 1, 4 5 6, 7 1 4 千円、資本的支出は 1, 0 6 1, 5 8 1 千円余で、差引額 3 9 5, 1 3 2 千円余の収入超過となりました。

収入については、一般会計からの繰入として出資金 1 9 4, 9 9 9 千円、一般会計からの補助金 5 0 0, 0 0 0 千円、企業債 7 5 5, 9 5 5 千円、医師、看護師修学資金返還金として 5, 7 6 0 千円を受け入れました。

支出については、市民病院病棟改修工事、市民病院剖検室改修工事、市民病院増築診療棟 2 階空調機更新工事等の建設費として 4 6 7, 5 0 6 千円余、MR I 装置、心臓用超音波画像診断装置等の機器備品を購入するための資産購入費として 2 4 2, 7 3 0 千円余、ほかに企業債償還金（元金）として 3 3 0, 1 0 3 千円余、投資として医師、看護師等修学資金貸付金 2 1, 2 4 0 千円を執行しました。

（２）経営指標に関する事項

令和 5 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、入院収益の増に伴い医業収益は増収したものの、新型コロナウイルス感染症関連の国県補助金の減に伴い医業外収益が減収したことにより、前年度と同じ 9 1. 0 パーセントとなりました。また、経営の収益性を示す修正医業収支比率では、7 月に

病棟改修工事が完了し全病棟での受け入れが可能となったことから入院患者数が増加したことに加え、診療単価も高かったことから、令和５年度は前年度対比４．７ポイント改善し７４．８パーセントとなりました。

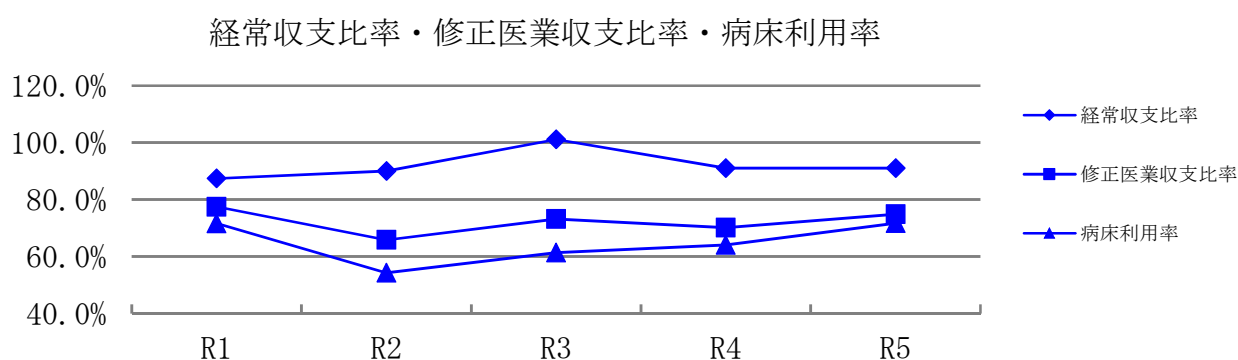
病棟改修工事の完了に伴い、施設がどの程度利用されているかを示す病床利用率につきましても、令和３年度は６１．４パーセント、令和４年度は６４．０パーセント、令和５年度は７１．７パーセントと大幅に改善しております。令和４年度より病棟改修に併せ病床数の適正化を図ったことも病床利用率改善の要因のひとつとなっております。今後も更なる病床利用率の向上を目指すとともに、入院患者一人一人に寄り添い、質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

	R1	R2	R3	R4	R5
経常収支比率	87.4%	90.0%	101.1%	91.0%	91.0%
修正医業収支比率	77.5%	65.8%	73.2%	70.1%	74.8%
病床利用率	71.6%	54.3%	61.4%	64.0%	71.7%

【経常収支比率＝（経常収益／経常費用）＊１００】

【修正医業収支比率＝（（医業収益－他会計負担金）／医業費用）＊１００】

【病床利用率＝（年延入院患者数／年延病床数）＊１００】



令和5年度 患者状況総括表

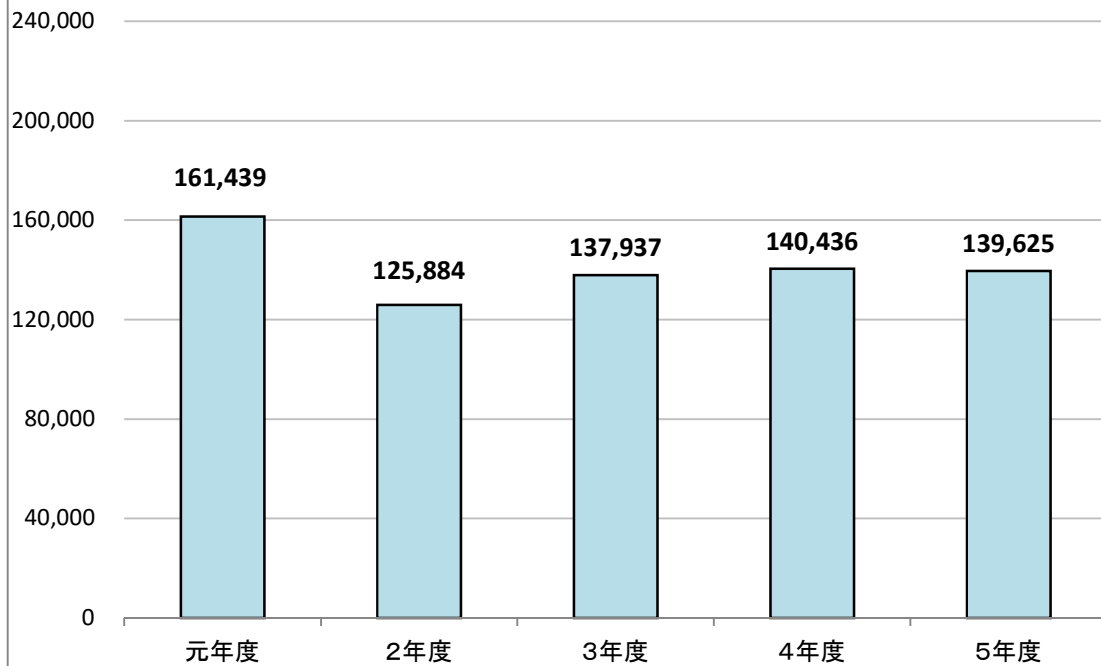
外来患者数（診療科別）

区分	5年度				4年度	前年度対比	
	延患者数(人)			構成比 (%)	延患者数 (人)	増減 (人)	増減率 (%)
	総数	時間内	時間外				
内科	33,273	29,716	3,557	23.8	36,764	△ 3,491	△ 9.5
精神科	5,296	5,285	11	3.8	4,564	732	16.0
神経内科	7,502	7,233	269	5.4	7,862	△ 360	△ 4.6
小児科	7,467	7,035	432	5.3	6,856	611	8.9
外科	7,315	7,084	231	5.3	7,433	△ 118	△ 1.6
整形外科	20,622	19,457	1,165	14.8	20,429	193	0.9
脳神経外科	3,345	2,968	377	2.3	3,162	183	5.8
呼吸器外科	69	69	0	0.1	35	34	97.1
皮膚科	7,486	7,261	225	5.4	7,243	243	3.4
泌尿器科	7,997	7,755	242	5.7	8,463	△ 466	△ 5.5
産婦人科	9,945	9,856	89	7.1	10,443	△ 498	△ 4.8
眼科	5,175	5,143	32	3.7	3,530	1,645	46.6
耳鼻いんこう科	9,018	8,659	359	6.5	7,596	1,422	18.7
歯科口腔外科	13,657	13,494	163	9.8	14,884	△ 1,227	△ 8.2
放射線科	1,168	1,168	0	0.8	1,172	△ 4	△ 0.3
麻酔科	290	290	0	0.2	0	290	皆増
計	139,625	132,473	7,152	100.0	140,436	△ 811	△ 0.6
診療日数(日)	243				243		
日平均(人)	574.6				577.9		

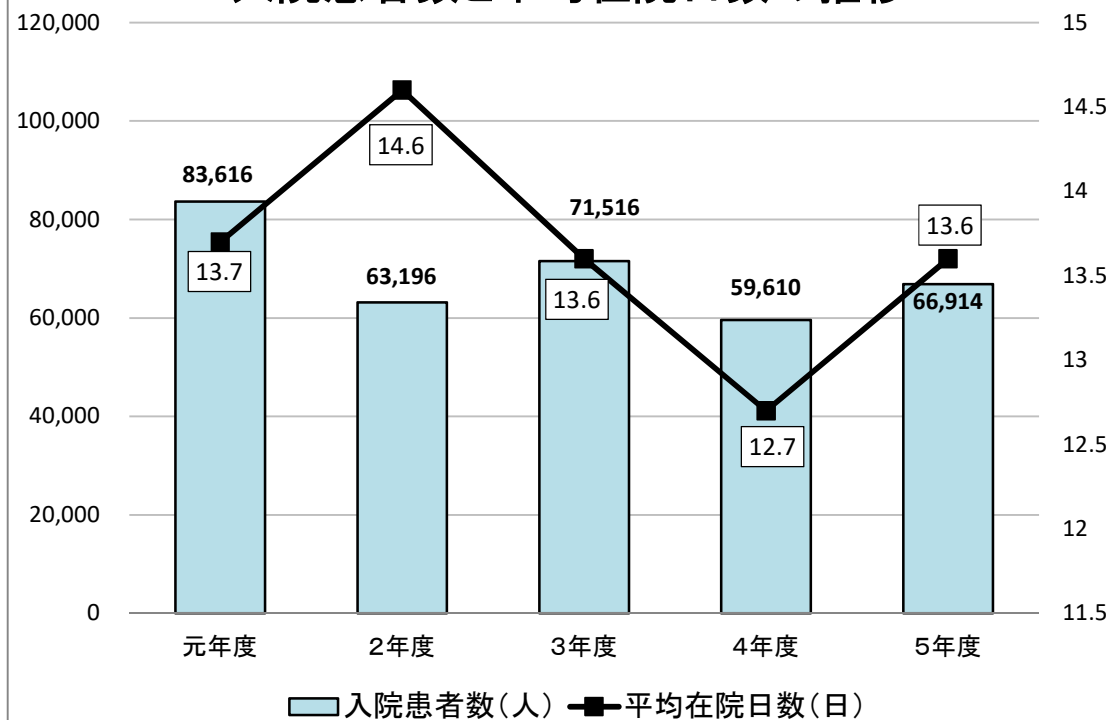
入院患者数（診療科別）

区分	5年度			4年度	前年度対比	
	延患者数(人)	平均在院日数	構成比(%)	延患者数(人)	増減(人)	増減率(%)
内科	24,140	17.0	36.1	20,289	3,851	19.0
神経内科	8,858	15.9	13.2	8,568	290	3.4
小児科	2,130	4.6	3.2	1,087	1,043	96.0
外科	6,221	10.9	9.3	6,468	△ 247	△ 3.8
整形外科	16,981	25.0	25.4	13,850	3,131	22.6
脳神経外科	1,640	16.1	2.5	2,534	△ 894	△ 35.3
呼吸器外科	6	5.0	0.0	0	6	皆増
泌尿器科	2,027	12.3	3.0	1,880	147	7.8
産婦人科	1,336	8.3	2.0	1,502	△ 166	△ 11.1
眼科	387	1.0	0.6	621	△ 234	△ 37.7
耳鼻いんこう科	1,455	7.8	2.2	1,134	321	28.3
歯科口腔外科	1,733	2.7	2.6	1,677	56	3.3
計	66,914		100.0	59,610	7,304	12.3
平均在院日数(日)	13.6			12.7		
日平均(人)	182.8			163.3		

外来患者数の推移(人)



入院患者数と平均在院日数の推移



	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
常勤医師数(人)(年度末現在)	42	44	45	47	48

令和5年度病院事業決算対比表

1	収益的収支	(税抜き)		(税抜き)		対前年度決算		備考 (項目の説明)			
		令和5年度 決算額 (千円) ①	令和4年度 決算額 (千円) ②	比較増減 ① - ②	比較増減% (①-②)/②						
1	収益的収支	▲ 695,427	▲ 714,744	19,317	▲ 2.7	病院事業収益－病院事業費用					

1-1 病院事業収益

病院事業収益								
1	医業収益	7,405,011	7,327,486	77,525	1.1			
①	入院収益	5,882,850	5,474,096	408,754	7.5			
②	外来収益	3,708,723	3,203,210	505,513	15.8			
③	その他医業収益	1,879,955	1,970,886	▲ 90,931	▲ 4.6			
2	医業外収益	294,172	300,000	▲ 5,828	▲ 1.9	室料差額、医療相談、文書料、一般会計負担金(救急)等		
①	受取利息	1,473,275	1,830,102	▲ 356,827	▲ 19.5			
②	他会計補助金	12	0	12	皆増			
③	補助金	300,000	300,000	0	0.0	一般会計補助金(減収補填)		
④	他会計負担金	151,465	568,605	▲ 417,140	▲ 73.4	病院診療審査制病院運営費、臨床研修費、新型コロナウイルス感染症関係補助金等		
⑤	寄附金	933,354	883,643	49,711	5.6	負担区分による一般会計負担金		
⑥	長期前受金戻入	1,583	539	1,044	193.7	個人からの寄附金		
⑦	その他医業外収益	35,593	43,945	▲ 8,352	▲ 19.0			
3	特別利益	51,268	33,370	17,898	53.6	職員住宅利用料、目的外利用料、職員駐車場負担金等		
		48,886	23,288	25,598	109.9	過年度の調定		

1-2 病院事業費用

病院事業費用								
1	医業費用	8,100,438	8,042,230	58,208	0.7			
①	給与費	7,667,852	7,591,129	76,723	1.0			
ア	給料	4,270,533	4,101,221	169,312	4.1	正規職員(医師、看護師、医療技術員、事務員)、会計年度任用職員		
イ	手当	1,510,035	1,457,965	52,070	3.6	同上		
ウ	報酬	1,342,576	1,302,489	40,087	3.1			
エ	法定福利費	545,998	503,498	42,500	8.4	会計年度任用職員報酬		
オ	賞与引当金繰入額	541,419	547,808	▲ 6,389	▲ 1.2	健康保険、都市共済等負担金等		
カ	法定福利費引当金繰入額	231,077	205,395	25,682	12.5			
キ	退職給付引当金繰入額	42,554	31,774	10,780	33.9			
		56,874	52,292	4,582	8.8			

令和5年度病院事業決算対比表

	(100円未満)		(100円以上)		備考（項目の説明）
	令和5年度 決算額（千円） ①	令和4年度 決算額（千円） ②	対前年度決算		
			比較増減 ① - ②	比較増減％ (①-②)/②	
② 材料費	1,349,664	1,328,899	20,765	1.6	
ア 薬品費	837,153	846,344	▲ 9,191	▲ 1.1	投薬・注射用医薬品費等
イ 診療材料費	463,488	443,635	19,853	4.5	
ウ 給食材料費	46,203	35,770	10,433	29.2	患者給食食材費、給食用具類
エ 医療消耗備品費	2,820	3,150	▲ 330	▲ 10.5	
③ 経費	1,429,838	1,476,795	▲ 46,957	▲ 3.2	
ア 厚生福利費	0	182	▲ 182	皆減	
イ 報償費	223	216	7	3.2	各種謝礼
ウ 旅費交通費	3,620	3,229	391	12.1	会計年度任用職員交通費等
エ 職員被服費	494	602	▲ 108	▲ 17.9	ナースシューズ等
オ 消耗品費	39,012	33,274	5,738	17.2	
カ 消耗備品費	15,070	26,328	▲ 11,258	▲ 42.8	
キ 光熱水費	165,544	179,119	▲ 13,575	▲ 7.6	
ク 燃料費	41,793	48,198	▲ 6,405	▲ 13.3	重油、プロパンガス、ガソリン
ケ 食糧費	2	8	▲ 6	▲ 75.0	
コ 印刷製本費	3,382	3,595	▲ 213	▲ 5.9	診療・事務用帳票類等
サ 修繕料	56,400	53,223	3,177	6.0	医療機器・施設等修繕
シ 保険料	11,442	11,085	357	3.2	病院賠償責任等保険、産科医療補償制度掛金等
ス 賃借料	134,775	128,948	5,827	4.5	寝具、病衣、白衣、駐車場用地等借上料
セ 通信運搬費	7,975	9,779	▲ 1,804	▲ 18.4	電話料、郵送料等
ソ 委託料	938,579	966,632	▲ 28,053	▲ 2.9	医療事務、給食、設備保守点検等
タ 諸会費	2,417	2,294	123	5.4	全自病会費、公立病院会費等
チ 広告料	9	9	0	0.0	広告掲載料
ツ 手数料	7,489	6,114	1,375	22.5	各種届出・検査手数料・クレジットカード利用手数料等
テ 交際費	103	116	▲ 13	▲ 11.2	
ト 公租公課費	80	9	71	788.9	自動車重量税、土地改良区費
ナ 貸倒引当金繰入額	1,000	0	1,000	皆増	
ニ 雑費	429	3,835	▲ 3,406	▲ 88.8	損害賠償金、テレビ受信料
④ 減価償却費	578,794	612,684	▲ 33,890	▲ 5.5	
ア 建物減価償却費	202,806	202,883	▲ 77	▲ 0.0	
イ 建物附属設備減価償却費	141,322	177,150	▲ 35,828	▲ 20.2	

令和5年度病院事業決算対比表

(税抜き)						(税抜き)		備考 (項目の説明)
	令和5年度 決算額 (千円) ①	令和4年度 決算額 (千円) ②	対前年度決算					
			比較増減 ① - ②	比較増減% (①-②)/②				
ウ 構築物減価償却費	9,306	9,516	▲ 210	▲ 2.2				
エ 器械備品減価償却費	206,448	211,924	▲ 5,476	▲ 2.6				
オ 車両運搬具減価償却費	134	373	▲ 239	▲ 64.1				
カ 無形固定資産減価償却費	18,778	10,838	7,940	73.3				
⑤ 資産減耗費	17,590	52,434	▲ 34,844	▲ 66.5				
ア たな卸資産減耗費	3,952	3,459	493	14.3				
イ 固定資産除却費	13,638	48,975	▲ 35,337	▲ 72.2				
⑥ 研究研修費	21,433	19,096	2,337	12.2				
ア 研究材料	3,042	2,929	113	3.9	医学用図書検索システム等			
イ 謝金	911	796	115	14.4	研修会講師謝礼等			
ウ 図書費	6,770	5,414	1,356	25.0	医学用図書、雑誌			
エ 旅費	5,655	4,485	1,170	26.1				
オ 研究雑費	5,055	5,472	▲ 417	▲ 7.6	研修等参加者負担金			
2 医業外費用	417,397	434,072	▲ 16,675	▲ 3.8				
① 支払利息	8,684	7,234	1,450	20.0				
② 医師確保対策費	6,052	19,257	▲ 13,205	▲ 68.6				
③ 看護師確保対策費	29,536	25,273	4,263	16.9	西尾市立看護専門学校負担金等			
④ 看護師養成費	3,327	1,336	1,991	149.0	新人看護師研修等			
⑤ 院内保育所費	22,382	20,971	1,411	6.7	院内保育運営業務委託料等			
⑥ 雑支出	347,416	360,001	▲ 12,585	▲ 3.5	課税仕入分消費税			
3 特別損失	15,189	17,029	▲ 1,840	▲ 10.8				
① 過年度損益修正損	15,189	17,029	▲ 1,840	▲ 10.8				

令和5年度病院事業決算対比表

	(税抜き)		(税抜き)		備考 (項目の説明)
	令和5年度 決算額 (千円) ①	令和4年度 決算額 (千円) ②	対前年度決算		
			比較増減 ① - ②	比較増減% (①-②)/②	
2 資本的収支	395,133	315,629	79,504	25.2	資本的収入－資本的支出

2-1 資本的収入

資本的収入	1,456,714	1,619,865	▲ 163,151	▲ 10.1	
1 出資金	194,999	262,662	▲ 67,663	▲ 25.8	
① 他会計出資金	194,999	262,662	▲ 67,663	▲ 25.8	
一般会計出資金	194,999	262,662	▲ 67,663	▲ 25.8	負担区分に基づく一般会計出資金
2 補助金	500,000	501,903	▲ 1,903	▲ 0.4	
① 国・県補助金	0	1,903	▲ 1,903	皆減	
② 他会計補助金	500,000	500,000	0	0.0	
一般会計補助金	500,000	500,000	0	0.0	一般会計補助金 (経営安定化)
3 企業債	755,955	841,500	▲ 85,545	▲ 10.2	病院設備更新事業、病棟改修事業、医療機器等整備事業、システム更新事業
4 財産収入	5,760	13,800	▲ 8,040	▲ 58.3	
① 投資回収金	5,760	13,800	▲ 8,040	▲ 58	
ア 長期貸付金回収金	5,760	13,800	▲ 8,040	▲ 58.3	看護師等修学資金返還
5 固定資産売却代金	0	0	0	-	

2-2 資本的支出

資本的支出	1,061,581	1,304,236	▲ 242,655	▲ 18.6	
1 建設改良費	710,238	818,740	▲ 108,502	▲ 13.3	
① 建設費	467,507	663,811	▲ 196,304	▲ 29.6	
ア 工事請負費	422,082	446,991	▲ 24,909	▲ 5.6	病院設備更新事業、病棟改修工事
イ 委託料	45,425	216,820	▲ 171,395	▲ 79.0	市民病院アメニティスペース再構築事業委託等
② 資産購入費	242,731	154,929	87,802	56.7	
備品購入費	242,399	154,929	87,470	56.5	医療機器等購入費
下水道受益者負担金	332	0	332	皆増	
2 企業償還金	330,103	468,096	▲ 137,993	▲ 29.5	
3 投資	21,240	17,400	3,840	22.1	
① 長期貸付金	21,240	17,400	3,840	22.1	
ア 看護師等修学資金貸付金	11,640	12,600	▲ 960	▲ 7.6	
イ 医師確保修学資金貸付金	9,600	4,800	4,800	100.0	

貸借対照表の推移

(単位：千円、税抜き)

	令和５年度 (決算) ①	令和４年度 (決算) ②	比較増減 ①－②	比較増減％ (①－②)/②	項目の説明
資産の部	9,931,168	9,789,985	141,183	1.4	
1 固定資産	7,022,584	6,900,319	122,265	1.8	
(1) 有形固定資産	6,939,032	6,807,781	131,251	1.9	
イ 土地	1,193,307	1,193,307	0	0.0	
ロ 建物	9,727,447	8,978,187	749,260	8.3	
同減価償却累計額	▲ 6,433,732	▲ 6,230,925	▲ 202,807	▲ 3.3	
ハ 建物附属設備	4,879,447	4,709,377	170,070	3.6	病院設備等工事
同減価償却累計額	▲ 3,877,731	▲ 3,736,410	▲ 141,321	▲ 3.8	
ニ 構築物	1,058,993	1,058,993	0	0.0	
同減価償却累計額	▲ 916,410	▲ 907,104	▲ 9,306	▲ 1.0	
ホ 器械備品	4,895,625	4,918,762	▲ 23,137	▲ 0.5	医療機器の新規購入及び更新
同減価償却累計額	▲ 3,588,347	▲ 3,634,825	46,478	1.3	
ヘ 車両及び運搬具	8,917	8,917	0	0.0	
同減価償却累計額	▲ 8,484	▲ 8,350	▲ 134	▲ 1.6	
ト 建設仮勘定	0	457,852	▲ 457,852	皆減	
(2) 無形固定資産	56,016	69,461	▲ 13,445	▲ 19.4	
イ ソフトウェア	53,040	65,511	▲ 12,471	▲ 19.0	病棟再編対応
ロ その他	2,976	3,950	▲ 974	▲ 24.7	
(3) 投資その他の投資	27,536	23,077	4,459	19.3	
イ 破産更生債権等	1,026	2,041	▲ 1,015	▲ 49.7	未収金(3年以上経過したもの)
貸倒引当金	▲ 438	▲ 452	14	3.1	
ロ 長期貸付金	78,030	76,890	1,140	1.5	看護師等修学資金貸付金
貸倒引当金	▲ 51,120	▲ 55,440	4,320	7.8	
ハ その他投資	38	38	0	0.0	
2 流動資産	2,908,584	2,889,666	18,918	0.7	
(1) 現金預金	1,835,208	1,893,608	▲ 58,400	▲ 3.1	
(2) 未収金	986,212	909,148	77,064	8.5	
貸倒引当金	▲ 13,506	▲ 13,507	1	0.0	
(3) 貯蔵品	100,583	100,344	239	0.2	
(4) 前払金	87	73	14	19.2	

負債の部	4,980,853	4,839,242	141,611	2.9	
3 固定負債	3,405,483	3,059,859	345,624	11.3	
(1) 企業債	2,406,051	2,014,137	391,914	19.5	
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,948,530	1,515,023	433,507	28.6	
ロ その他の企業債	457,521	499,114	▲ 41,593	▲ 8.3	特別減収補填債
(2) 引当金	999,432	1,045,722	▲ 46,290	▲ 4.4	
イ 退職給付引当金	999,432	1,045,722	▲ 46,290	▲ 4.4	
4 流動負債	1,288,412	1,456,833	▲ 168,421	▲ 11.6	
(1) 企業債	364,040	330,104	33,936	10.3	翌年度償還予定の企業債
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	322,447	288,511	33,936	11.8	
ロ その他の企業債	41,593	41,593	0	0.0	
(2) 未払金	600,985	840,198	▲ 239,213	▲ 28.5	
(3) 引当金	275,811	239,349	36,462	15.2	
イ 賞与引当金	231,077	205,395	25,682	12.5	

貸借対照表の推移

(単位：千円、税抜き)

				令和５年度 (決算) ①	令和４年度 (決算) ②	比較増減 ①－②	比較増減％ (①－②) / ②	項目の説明
	5	口 法定福利費引当金		44,734	33,954	10,780	31.7	
		(4) その他流動負債		47,576	47,182	394	0.8	預り金
		繰延収益		286,957	322,550	▲ 35,593	▲ 11.0	
		(1) 長期前受金		1,292,961	1,292,961	0	0.0	
		(2) 長期前受金収益化累計額		▲ 1,006,004	▲ 970,411	▲ 35,593	▲ 3.7	
	資本の部				4,950,315	4,950,743	▲ 428	▲ 0.0
	7	6 資本金		16,306,522	15,611,523	694,999	4.5	
		剰余金		▲ 11,356,207	▲ 10,660,780	▲ 695,427	▲ 6.5	
		(1) 資本剰余金		0	0	0	0.0	
		(2) 利益剰余金		▲ 11,356,207	▲ 10,660,780	▲ 695,427	▲ 6.5	
		イ 減債積立金		55,000	55,000	0	0.0	
	口 当年度未処理欠損金		11,411,207	10,715,780	695,427	6.5		
負債資本合計				9,931,168	9,789,985	141,183	1.4	

令和５年度
碧南市訪問看護ステーション
事業実績

令和5年度

訪問看護ステーション実績

碧南市訪問看護ステーション

月	稼働日数	看護師数	実利用者数		登録者数		特別管理加算			訪問回数			訪問時間			がん患者 訪問回数	ターミナル加算		新規利用者数		死亡者数						
			医療	介護	医療	介護	医Ⅰ	医Ⅱ	介Ⅰ	介Ⅱ	医療	介護	全体	医療	介護		全体	医療	介護	医療	介護	医療	介護	医療	介護	医療	介護
4月	20	11	38	66	41	67	5	7	6	9	305	444	749	275° 26'	300° 28'	138	1	0	1	2	2	2	1	1	0		
5月	20	10	40	68	41	68	5	6	6	9	309	439	748	277° 39'	310° 04'	148	1	0	4	1	1	1	1	0	0		
6月	22	10	41	69	42	69	5	7	6	9	377	491	868	337° 17'	344° 12'	184	1	1	3	2	1	1	1	2	1		
7月	20	11	40	68	41	71	5	6	8	7	341	492	833	308° 17'	347° 39'	162	1	0	1	3	1	1	1	0	0		
8月	22	11	40	70	40	69	5	7	7	8	344	533	877	309° 22'	385° 00'	120	0	2	1	3	2	2	0	4	2		
9月	20	11	36	69	38	69	5	5	7	7	325	460	785	289° 07'	325° 21'	108	2	2	1	3	2	2	2	3	2		
10月	21	11	36	69	35	69	5	4	4	7	337	478	815	300° 48'	336° 20'	105	4	2	2	4	5	5	4	2	2		
11月	20	11	36	68	34	71	5	4	4	6	354	440	794	312° 52'	310° 18'	120	3	0	5	5	3	3	0	0	0		
12月	20	11	36	73	37	75	6	4	4	6	380	457	837	341° 19'	321° 04'	146	0	1	4	5	0	0	1	1	1		
1月	19	11	39	75	36	75	9	6	4	8	343	439	782	299° 20'	307° 13'	126	4	1	4	4	5	4	3	1	1		
2月	19	11	34	70	36	72	8	3	5	8	314	430	744	283° 02'	312° 31'	103	3	1	2	2	4	3	2	1	1		
3月	20	11	33	69	37	72	6	5	4	8	319	425	744	284° 29'	310° 44'	94	0	2	2	2	1	0	2	2	2		
計	243	130	449	834	458	847	69	64	65	92	4,048	5,528	9,576			1,554	20	12	30	36	27	21	22	12	12		
平均	20.3	10.8	37.4	69.5	38.2	70.6	5.8	5.3	5.4	7.7	337.3	460.7	798			129.5	1.7	1.0	2.5	3.0	2.3	1.8	1.8	1.0	1.0		
昨年	20.3	11.3	42.8	67.8	43.5	71.8	7.4	5.8	8.3	11.3	300.0	445.6	746			139.1	1.9	0.7	2.7	2.5	2.4	2.0	1.3	0.5	0.5		

令和 5 年度 時間外緊急対応実績

碧南市訪問看護ステーション

区分 月	24 時間電話相談				緊急訪問			
	電話相談	内 訳			時間外訪問	内 訳		
	件数	平日時間外	休日	うち深夜	件数	平日時間外	休日	うち深夜
4 月	32	18	14	2	17	11	6	11
5 月	30	11	19	4	19	9	10	3
6 月	49	13	21	15	22	5	8	9
7 月	37	12	20	5	24	7	14	3
8 月	49	20	22	7	21	7	10	4
9 月	99	26	69	4	28	9	12	7
10 月	71	25	38	8	18	11	6	1
11 月	30	19	6	5	10	6	2	2
12 月	97	23	58	16	36	8	19	9
1 月	65	11	41	13	23	4	11	8
2 月	60	20	33	7	24	8	10	6
3 月	68	25	37	6	11	5	6	0
合計	687	223	378	92	253	90	114	63

令和 4 年度

合計	376	161	225	49	173	73	100	29
----	-----	-----	-----	----	-----	----	-----	----

※ 開所時間 8 : 3 0 ~ 1 7 : 1 5

深 夜 2 2 : 0 0 ~ 翌 6 : 0 0

上記以外は時間外とする

令和5年度 訪問看護加算状況

医療保険

R5 R4 R3

加算名称	単価 ¥	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計	合計
ターミナルケア療養費	25000	1	1	1	1		2	4	3		4	3		20	23	26
退院時共同指導加算	8000	2		1				1	1	2		2		9	19	15
特別管理指導加算	2000	2		1						1		1		5	9	9
退院支援指導加算	6000	1	2	2	2	1	1	2	1	4	4	4	2	26	27	42
緊急時等カンファレンス加算	2000					1								1	0	2
長時間訪問看護加算 週1	5200									1			1	2	10	1
複数回訪問加算2回まで(回数)	4500	18	25	29	42	39	43	43	34	43	48	38	35	437	205	214
複数回訪問加算3回以上(回数)	8000			3	1	4	4	6	5	10	8	5	4	50	13	16
複数名訪問看護加算 週1(人)	4500									1	1	1	1	4	13	26
緊急訪問看護加算	2650	1				3	1		1	1		1		8	1	2
早朝・夜間加算	2100	3	1	4		2	1	3	3	10	6	2	1	36	27	38
深夜加算	4200			3	1		2	1	1	6	5	3		22	9	25

介護保険

R5 R4 R3

加算名称	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計	合計
ターミナルケア加算	2000			1		2	2	2		1	1	1	2	12	8	7
複数名訪問加算30	254	1												1	4	0
複数名訪問加算30	402													0	6	3
長時間訪問看護加算	300													0	1	0
看護・介護職員連携強化加算	250													0	0	0
時間外・早朝 (30分未満)	117	1	1											2	4	3
〃 (30分～1時間)	204	1		2	3	3	2	1				1		13	7	3
〃 (1時間～1.5時間)	279	1						1		1	1	1		5	2	0
深夜 (30分未満)	233												1	1	4	1
〃 (30分～1時間)	408		1	3		1	2				1		2	10	2	1
〃 (1時間～1.5時間)	559		1			1								2	1	0
初回加算	300		2	2	1	3	3	4	3	6	2	2	3	31	25	27
退院時共同指導加算	600	2		1	3	1	1		1	1	1			11	10	3

令和5年度 訪問看護療養費等月別内訳（医療保険）

区分 \ 月		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
基本療養費		1,637,350	1,676,100	2,040,750	1,788,650	1,800,150	1,698,500
管理療養費		1,224,200	1,237,030	1,417,860	1,232,370	1,232,370	1,114,220
加 算	2 4 時間加算	236,800	249,600	249,600	230,400	230,400	204,800
	特別管理	47,500	47,500	50,000	45,000	47,500	40,000
	退院時共同指導	16,000		8,000			
	特別管理指導加算	4,000		2,000			
	退院支援指導	6,000	12,000	12,000	12,000	6,000	6,000
	緊急時カンファレンス					2,000	
	長時間訪問看護						
	早朝・夜間加算	8,400	2,100	8,400		8,400	4,200
	深夜加算			12,600	4,200		8,400
	ターミナル	25,000	25,000	25,000	25,000		50,000
	複数名加算			4,500			
	緊急訪問加算	2,650			5,300	7,950	2,650
情報提供療養費							
小 計		3,207,900	3,249,330	3,830,710	3,342,920	3,334,770	3,128,770
累 計			6,457,230	10,287,940	13,630,860	16,965,630	20,094,400
平均単価		10,517	10,515	10,161	9,803	9,694	9,626
そ の 他 利 用 料	長時間利用料						
	休日利用料	19,800	37,800	16,200	43,200	39,600	61,200
	時間外利用料	600		600	1,200	600	
	交通費	6,000	5,700	6,900	6,300	3,300	2,400
	その他	12,000	11,000	15,000	15,000		48,000
小 計		38,400	54,500	38,700	65,700	43,500	111,600
合 計		3,246,300	3,303,830	3,869,410	3,408,620	3,378,270	3,240,370

区分		1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合計
基本療養費		1,835,050	1,804,750	1,809,000	1,830,700	1,525,600	1,592,350	21,038,950
管理療養費		1,196,880	1,218,710	1,233,710	1,225,030	1,078,220	1,065,390	14,475,990
加 算	2 4 時間加算	224,000	224,000	224,000	256,000	211,200	204,800	2,745,600
	特別管理	37,500	42,500	42,500	67,500	47,500	40,000	555,000
	退院時共同指導	8,000	8,000	16,000		8,000		64,000
	特別管理指導加算			2,000		2,000		10,000
	退院支援指導	6,000	14,400	18,000	24,000	18,000	12,000	146,400
	緊急時カンファレンス							2,000
	長時間訪問看護			5,200	5,200			10,400
	早朝・夜間加算	6,300	6,300	21,000	12,600	4,200	2,100	84,000
	深夜加算	4,200	8,400	25,200	16,800	12,600		92,400
	ターミナル	100,000	75,000		100,000	75,000		500,000
	複数名加算			4,500	7,500	4,500	4,500	25,500
	緊急訪問加算		2,650	2,650		2,650		26,500
情報提供療養費								0
小 計		3,417,930	3,404,710	3,403,760	3,545,330	2,989,470	2,921,140	39,776,740
累 計		23,512,330	26,917,040	30,320,800	33,866,130	36,855,600	39,776,740	258,684,700
平均単価		10,142	9,617	8,957	10,336	9,520	9,157	9,837
そ の 他 利 用 料	長時間利用料				2,600	3,900		6,500
	休日利用料	52,200	57,600	82,800	93,600	54,000	45,000	603,000
	時間外利用料			600		600	600	4,800
	交通費	3,300	2,400	2,400	3,900	4,800	7,500	54,900
	その他	11,000	33,000		52,000	41,000		238,000
小 計		66,500	93,000	85,800	152,100	104,300	53,100	907,200
合 計		3,484,430	3,497,710	3,489,560	3,697,430	3,093,770	2,974,240	40,683,940
							比較	106.0%
							前年度合計	38,390,190

令和5年度 訪問看護費等月別内訳（介護保険）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月
訪問看護費	20分未満	6,522		6,522	3,261	65,225	
	30分未満	336,878	400,544	454,624	439,098	505,578	539,235
	30分以上60分未満	1,960,501	2,047,415	2,235,923	2,286,043	2,618,170	2,105,787
	60分以上90分未満	105,502	82,057	93,780	128,947	58,612	70,335
	リハビリ	335,002	279,838	352,696	336,388	290,592	246,390
	サービス提供加算	26,757	24,445	30,384	30,259	32,572	28,196
小計		2,771,162	2,834,299	3,173,929	3,223,996	3,570,749	2,989,943
累計			5,605,461	8,779,390	12,003,386	15,574,135	18,564,078
加算	緊急訪問	370,826	382,788	388,769	376,807	382,788	364,845
	特別管理	44,285	49,495	49,495	54,705	52,100	41,680
	初回			6,252	3,126	9,378	9,378
	退院時共同指導	12,504		6,252	18,756	6,252	6,252
	長時間訪問看護						14,848
	看護・介護連携加算						
	ターミナル	20,840		20,840		41,680	41,680
	早朝・深夜	20,890	36,551	59,893	18,380	70,186	44,909
	看護体制強化加算	320,936	332,398	338,129	320,936	320,936	298,012
	複数名加算		11,201				
小計		790,281	812,433	869,630	792,710	883,320	821,604
累計			1,602,714	2,472,344	3,265,054	4,148,374	4,969,978
平均単価		8,030	8,306	8,235	8,164	8,356	8,285
その他	交通費	9,600	10,800	10,800	12,300	13,200	13,200
	自費負担	46,181	44,962	54,798	92,362	123,174	92,362
	その他(材料等)			11,000	1,000	28,000	27,000
小計		55,781	55,762	76,598	105,662	164,374	132,562
合計		3,617,224	3,702,494	4,120,157	4,122,368	4,618,443	3,944,109

区分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問看護費	20分未満		3,146	3,146			6,522	94,344
	30分未満	563,722	488,802	605,297	536,734	522,250	459,626	5,852,388
	30分以上60分未満	1,975,954	1,865,043	1,917,280	1,796,605	2,011,986	1,982,320	24,803,027
	60分以上90分未満	105,502	128,947	93,780	93,780	93,780	152,392	1,207,414
	リハビリ	259,020	282,611	270,398	270,607	206,908	228,905	3,359,355
	サービス提供加算	27,820	26,633	28,070	26,383	26,508	25,945	333,972
小計		2,932,018	2,795,182	2,917,971	2,724,109	2,861,432	2,855,710	35,650,500
累計		21,496,096	24,291,278	27,209,249	29,933,358	32,794,790	35,650,500	231,901,721
加算	緊急訪問	352,882	346,901	382,788	388,770	382,788	376,807	4,497,759
	特別管理	28,655	31,260	31,260	36,470	44,285	36,470	500,160
	初回	9,378	9,378	15,630	6,252	6,252	9,378	84,402
	退院時共同指導		6,252	6,252	6,252			68,772
	長時間訪問看護		2,600				14,848	32,296
	看護・介護連携加算							0
	ターミナル	41,680		20,840	20,840	20,840	41,680	270,920
	早朝・深夜	22,943			23,068	56,214		353,034
	看護体制強化加算	286,550	280,819	309,474	303,743	309,474	320,936	3,742,343
	複数名加算							11,201
小計		742,088	677,210	766,244	785,395	819,853	800,119	9,560,887
累計		5,712,066	6,389,276	7,155,520	7,940,915	8,760,768	9,560,887	14,624,015
平均単価		7,686	7,891	8,061	7,994	8,561	8,601	8,181
その他	交通費	12,000	13,800	12,900	10,200	8,400	9,300	136,500
	自費負担	118,078	102,375	92,362	99,739	69,136	54,402	989,931
	その他(材料等)	22,000		19,400	20,300	16,000	26,000	170,700
	小計	152,078	116,175	124,662	130,239	93,536	89,702	1,297,131
合計		3,826,184	3,588,567	3,808,877	3,639,743	3,774,821	3,745,531	46,508,518
							比較	103.9%
							前年度合計	44,755,025

令和 5 年度

碧南市居宅介護支援事業所

事業実績

令和5年度(4月～3月)居宅介護支援(ケアプラン作成)

碧南市居宅介護支援事業所

介護区分		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和5年度	人	0	0	0	129	120	113	80	73	515
	%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	23.3%	21.9%	15.5%	14.2%	100%
	区分別	0			249		266			515
	区分別	0.0%			48.3%		51.7%			100%
令和4年度	人	4	15	29	109	154	135	54	62	562
	%	0.7%	2.7%	5.2%	19.4%	27.4%	24.0%	9.6%	11.0%	100%
	区分別	48			263		251			562
	区分別	8.5%			46.8%		44.7%			100%

居宅介護支援報酬

	利用者	単価	=	金額
要介護1・2	219 人	11,211	=	2,455,209
要介護3・4・5	246 人	14,567	=	3,583,482
初回加算	18 人	3,126	=	56,268
退院退所加算・1回・無	8 人	4,689	=	37,512
退院退所加算・1回・有	4 人	6,252	=	25,008
退院退所加算・2回・無	3 人	6,252	=	18,756
退院退所加算・2回・有	1 人	7,815	=	7,815
退院退所加算・3回・有	1 人	9,378	=	9,378
入院時情報連携加算Ⅰ	22 人	2,084	=	45,848
入院時情報連携加算Ⅱ	1 人	1,042	=	1,042
緊急時居宅カンファレンス加算	0 人	2,084	=	0
ターミナルケアマネジメント加算	0 人	4,168	=	0
通院時情報連携加算	2 人	521	=	1,042
介護合計①	465 人 (実数)			6,241,360
通常 介護予防支援	0 人	4,279	=	0
介護予防ケアマネジメントA	0 人	4,279	=	0
介護予防ケアマネジメントB	0 人	3,261	=	0
初回 介護予防支援	人	6,572	=	0
介護予防ケアマネジメントA	人	6,572	=	0
介護予防ケアマネジメントB	人	5,654	=	0
介護予防ケアマネジメントC	人	6,572	=	0
委託連携加算	人	3,126	=	0
支援合計②	0 人			0
①+②	465 人			6,241,360

令和5年度碧南市民病院経営強化プランの進捗状況

○ 医療機能や医療の質、連携の強化等にかかる数値目標 (K P I 目標値)

項目	指標	2023年 (実績)	2027年 (目標)	達成率 (%)
医療機能	新入院患者数	4,870人	6,400人	76.1%
	救急搬送患者数	3,544人	3,600人	98.4%
	救急入院率	35.2%	40%	88.0%
	HCU病床稼働率	76.5%	90%	85.0%
	手術件数	1,822件	2,200件	82.8%
	全身麻酔件数	689件	710件	97.0%
	入退院支援件数	2,283件	2,500件	91.3%
医療の質	DPC入院期間Ⅱ以内割合	56.7%	70%	81.0%
	平均在院日数	13.6日	12.5日	91.2%
連携の 強化等	紹介率	56.3%	70%	80.4%
	逆紹介率	46.3%	70%	66.1%
その他	職員満足度点数	66.3点	68.0点	97.5%
	業務改善提案件数	7.2件/人	1.0件/人	720.0%
	市民講座開催件数	6回	12回	50.0%
	健康づくり活動参加数	0回	12回	0%

○ 経営指標に係る数値目標 (K P I 目標値)

項目	指標	2023年 (実績)	2027年 (目標)	達成率 (%)
収支改善	経常収支比率	91.0%	101%	90.1%
	修正医業収支比率	74.8%	90%	83.1%
収入確保	1日あたり入院患者数	182.8人	237人	77.1%
	1日あたり外来患者数	574.6人	592人	97.1%
	入院単価	54,099円	56,000円	96.6%
	外来単価	13,934円	14,300円	97.4%
経費削減	材料費対医業収益比率	22.9%	21%	91.0%
	経費対医業収益比率	24.3%	19%	72.1%
	減価償却費対医業収益比率	9.8%	9%	91.1%
経営の安 定性	常勤医師数	48人	50人	96.0%
	職員離職率 (定年退職除く)	5.8%	7.0%	117.1%

経営強化プランのアクションプラン実施状況

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2023年度実施状況
救急・感染症・災害医療提供体制の確保	救急医療体制の整備	市内及び医療圏の救急医療体制を維持する	・救急外来における院内トリアージ体制を充実するとともに、夜間緊急入院病棟の設置、救急入院患者の受入れ体制を強化した
	感染症対応の継続	新興感染症へも柔軟に対応する	・新興感染症への備えとして、マニュアルの見直し、業務分担表の作成や備蓄品の確認、陰圧器等の点検を実施した他、全職員に対して学習会・講演会を実施している
	災害時対応の備え	災害時に柔軟に対応できるよう備える	・災害プロジェクトチームを中心に、近隣医療機関の防災訓練の視察、備蓄している災害時食料の見直しや災害時トイレ対策の検討等を実施した
急性期機能の充実・病診連携の推進	ハイケアユニットの整備	ハイケアユニットを高稼働で運用する	・ハイケアユニットを整備し、2023年8月より稼働した
	診療行為件数の向上	診療行為算定件数を増やす	・各部署目標のKPI設定を行い、算定件数のモニタリングを行っている
	入院日数の適正化	DPIC入院期間II越えを減らす	・誤嚥性肺炎入院患者や大腿骨頸部骨折等への早期リハビリ介入や、病棟への管理栄養士の配置、地域連携パスII期以内退院率の指標化を図った
	外来診療の充実	専門外来、検査患者の数を増やす	・化学療法室におけるタスクシフトや検査体制の見直しにより、診療体制の充実を図った
	病診・薬薬連携の推進	地域の診療所及び薬局との連携を深める	・かかりつけ医との連携強化のため、訪問活動や医師会とのCPCカンファレンスの共同開催、地域医療連携委員会等を開催している ・市内の医療機関と感染症対策について相互チェックの実施を行っている ・薬剤師会との定例会議、共同勉強会を実施して薬薬連携を推進している
回復期機能の充実・地域包括ケアシステムへの貢献	医療在宅介護連携の推進	地域の在宅医・介護施設との連携を深める	・ポストアキュートの受入れ体制として内科系医師の連携協力による総合内科を設置した ・ケアマネジャー、施設相談員、行政、訪問看護師等の連携担当者との連携強化を対象とした交流会や集まりへ参加している
	在宅復帰支援	在宅復帰に向けて患	・ケアマネジャーや訪問診療医、訪問看

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2023年度実施状況
	の充実	者指導件数、リハビリを増やす	護ステーションとの連携カンファレンスを推進するとともに、退院前訪問指導を再開した
	疾病重症化予防	疾病重症化予防を推進する	・嚥下評価目的の短期入院の受入れ体制の整備を図り、受入れを促進した
	健康予防活動	行政と協働して健康予防活動を推進する	・出前講座や市民講座の内容の見直しを図り、内容の充実を図った ・保健センター及び企業へ訪問しニーズの確認など連携強化を図った
病院間連携・役割分担、長期構想の検討	病病連携の推進	他病院と役割分担・連携強化を図る	・周辺病院へ訪問し患者の受入れポイントを確認、整理し院内共有を図った ・感染症対策について地域の病院間で定期的な会議や相互チェックを実施している
	病院間連携体制の強化	地域医療連携推進法人制度を活用する	・病院間連携体制に関する協議までは至っていない
	長期的な病院のあり方	新たな病院体制を明確化する	・長期的な病院のあり方検討までは至っていない
生産性の向上、患者サービスの充実	タスクシフト・シェアの推進	職種間での業務連携を促進する	・医師から看護師による輸血や化学療法注射業務へのシフト、検査技師による病棟での検査説明、管理栄養士の病棟配置（一部）等を実施した
	業務の効率化	I C Tを活用して業務の効率性を高める	・各部署における業務のマニュアル化やR P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）を活用し業務の効率化を図っている
	医療の質の評価	仕組みを整備し医療の質を継続的に高める	・インシデントアクシデントレポートの提出を強化するとともに是正計画書の作成、改善・実施・評価により再発防止に努めている ・全国自治体病院協議会の医療の質の評価事業に参加している ・医療機能評価機構認定を更新した ・卒後臨床研修評価受審に向けて準備を開始した
	患者サービスの充実	患者の利便性・快適性を高める	・病棟改修が完了し、入院患者の療養環境の改善を図った ・患者相談窓口で看護師及びM S Wによる外来相談支援対応を開始した
	院外広報の推進	認知度・口コミ評判を高める	・院内イベントの開催や、広報誌やS N S等を活用して情報発信を推進している

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2023年度実施状況
	業務改善の推進	職員及び組織の業務改善意識を高める	・業務改善提案制度及び業務改善プロジェクトにより、業務改善を推進している
職員の働きやすい環境の整備と人材の確保	人事考課・評価制度の充実	補助者待遇の改善、評価制度を効果的に運用する	・看護師の夜勤業務に対する処遇改善を行った
	医療スタッフの働き方改革	多様な働き方を選択できる職場環境を目指す	・医師の働き方改革への対応を図るとともに、救急医療等の継続確保のため、特定労務管理対象機関の指定を受けた ・勤務内容により勤務体制を柔軟化するため、変形労働時間制を検討し2024年4月から開始した
	コミュニケーションの活性化	職員間のコミュニケーションを促進する	・イベントカレンダーの活用や院内広報、多職種会議の開催により、職員の情報共有、コミュニケーションの活性化を図った
	人が育つ職場改革	職員個々のキャリアデザインを支援する	・職階別研修の充実や資格取得支援などのキャリア支援、教育体制の充実を図っている
	必要な人材の採用	病院機能に応じた必要なスタッフ数を確保する	・常勤医師の招聘に努め、救急医及び産婦人科医の採用に至り、また病棟看護師の確保及びリハビリスタッフの増員を図っている
	採用広報の推進	効果的な採用活動を行う	・遠隔地も含む就活イベントへの参加や復職者も対象に多様な採用活動を積極的に行っている
持続可能な経営管理体制の整備	病院経営管理体制及び企画機能の強化	問題解決力、企画実行力を高める	・地域連携室に看護師の配置及び紹介患者受診の相談窓口を統一した
	経営形態の見直し	迅速かつ柔軟な意思決定組織を目指す	・地方公営企業法全部適用の病院事例調査及びメリットデメリット等の検討を実施している
	目標管理及び情報共有	自律的な組織運営を目指す	・部署目標管理体制を見直し、年度当初に部署目標の設定及び経営強化プランのアクションプランに関する4つの部署横断的な組織（タスクフォース）により取組みの推進を図った
	収益の確保	収益の向上、診療報酬請求精度を高める	・病棟再開に伴い、地域の開業医等への情報提供とともに救急患者、ポストアキュートの患者の受け入れ体制を見直す等患者数の向上に努めた

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2023年度実施状況
			・ハイケアユニット入院医療管理加算、療養環境特別加算、夜間急性期看護補助体制加算等の施設基準取得による収益向上を図った
	コスト抑制・管理体制の強化	費用の抑制、職員のコスト意識、管理意識を高める	・病棟編成に伴う医療機器の所有台数の見直し、購入及び修理等について事務部と臨床工学室の情報共有の強化等を図った ・期限切れ廃棄薬品の減少に向けて在庫管理方法を見直した